

英賀神社鴨祭り



※ 昭和13年 広栄橋 広畑方面から望む

英賀神社 鴨祭り

『文久3年(1863)英賀と広畑屋台の衝突。九月一七日に衝突を醸じ、翌一八日儀式の際、不意に乘じ英賀屋台を広畑が粉碎撃破する。これをもって藩大いに懲罰をくわえ、以来広畑屋台の社参を禁じ、謹慎を命ず。』

(英賀神社境内「松原八幡神社 宮司 龜山(雲平) 龜」の石碑の文面引用)

これ以降、旧廣村は英賀神社に宮入りすることはなく、明治元年(1868)より別々に祭りを行なうようになりました。もともとは同じ英賀神社の氏子である旧廣村の屋台は、広栄橋を西から東へ渡り英賀神社に宮入りしていました。屋台が川を渡ってくるといった、たいへん風情のあるところから『鴨祭り』と言われていたとか。

今年の英賀神社・広畑天満宮の秋祭りは、10月17日18日の数年に一度の同じ日に行われます。140年以上の時を越えて、近い将来に英賀・広畑の両氏子・屋台が交流を持つような事ができるなら、非常に興味深い歴史の1ページになる事でしょう。

輪抜け祭

6月30日

氏子が作成した茅の輪をくぐり、半年の厄を祓います。人形(ひとがた)に名前を記入して体になぞり、厄を祓います。近年、連合青年団の奉仕により、福引・夜店等で大変賑わいます。

夏祭り

(竹柏祭)

7月24日

境内に設置した鉄釜に煮え立った湯を、巫女が打ち払い、その湯を浴びると、無病息災で夏負けしないとされます。氏子の書道、絵画による灯ろう(堤灯のような明かり)が奉納され、夜の神社を照らします。

英賀神社の知識 (vol. 06)



・英賀神社 弥栄会「会員募集中」・ ☆☆☆英賀の氏神様を盛り立てよう☆☆☆

<http://www.iyasaka.gr.jp/>